

桃山公園の魅力向上事業説明会（6月開催 6回目）

日 時 令和3年（2021年）6月26日（土） 18：30～20：20

場 所 桃山台市民ホール 会議室

参加者 12名

議 事 事業内容説明及び市民意見聴取

意見と回答

市民

- ・駐車場の位置が南側から北側に移ったのはなぜか。
- ・千里南公園と同じことをしているのか。千里南公園は市長の独断という噂を聞いた。同じような説明会をしたのか。評価は。

吹田市

- ・事業者のヒアリングから目指すべき姿では南側をイメージしていた。現在の検討では、南側には戸建て住宅が多いことで、近隣に騒音などの影響が大きいとのご意見や、公園入口の広場につながる機能的なことも含めて北側に集約する案に変更した。また、自然環境への負荷も少なくなるよう配慮した。
- ・千里南公園は事業者が経営する飲食店を公園の中に設置している。都市公園法で許可されている施設である。今回は千里南公園の手法を発展させ、飲食店だけではなく公園全体の再整備と管理運営を同一事業者をお願いする。千里南公園は多くの方に四季を通じて利用いただいております、一定の評価はしている。メリットが売店だけに留まっているのではというご指摘もいただいている。

市民

- ・千里南公園は土地をカフェに貸しているのか。市の財政的なメリットはどれくらいで年間どれくらいの収益があったのか。今回は事業者が公園全体の整備もすることにより、収益もトントンになるのか。

吹田市

- ・千里南公園は土地を貸して使用料をいただき、事業者が建築して営業している。
土地の使用料は都市公園条例で許可する場合、年間2,000円/㎡以上と決まっている。飲食店は750㎡程度使用しているため、年間約150万円程を市に納めていただいている。

市民

- ・めちゃくちゃ安い。しかも土地の整備もしていないのでは。

吹田市

- ・都市公園条例で定められている金額に基づいている。店舗の整備と周辺の最小限の植栽はしているが、今回の手法のように公園全体をしているわけではない。

市民

- ・千里南公園は財政的なメリットがない一方で、今度の制度は事業者が公園全体の整備をするのでメリットが大きいということだが、土地の使用料は千里南公園と同じか。

吹田市

- ・使用料は千里南公園と同様であり、相場に比べると安い使用料なので、そこであげられた収益を便所や東屋の建替えに一部を事業者から充てるとというのが今回の事業の組み立てになっている。

市民

- ・父がボランティア活動をしていた。以前、草が道路にはみ出していて道路室に電話してくれと言われて道路室に電話したら公園と言われた。縦割り行政である。後藤市長に調整してお願いしてもらったことがある。
- ・市長と親しくて選挙の時の後援者である。今の計画に疑問を感じているが、市長の応援で来ている。
- ・母が病気で近所を10件ほど回った時、大半の人は絶対反対、1件は賛成。住民対立が発生している。
- ・公園の隣にあった府営駐車場の売却。公園みどり室の説明では売却のことは知らなかったと言っていたが、市長に確認したところ、私たちは当然知っていると言っていた。南千里は購入したが、ここは購入しなかったと言っていた。なぜ公園の木を切り倒して駐車場を設置するという計画が出てくるのか。土地を確保していれば駐車場はいらなかったのではという話をした。担当者と市長の言っていることが違う。
- ・第3次環境基本計画では車に依存しないまちづくりとなっている。駅前の公園なのになぜ駐車場があるのか。公共交通を活かしたまちづくりに逆行している。
- ・環境基本計画では緑被率30%を維持するとなっているが、それにも逆行している。非常に象徴的な案件だと思っている。みどりが豊かでまちに誇りを感じる市民の割合の目標を67%とすると書いているが、私の調査では90%の方がそうじゃないと言っている。みどりが破壊されると思っている。
- ・大量の署名に対して、賛成派の署名をとったわけではないので数字に意味がないと聞いた

が、もしそう言うなら一緒に地元を回ってほしい。事業者にサウンディング調査をしたのなら、住民の意向も1戸1戸回って聞く姿勢が必要である。室長は指導役としての役割ができていない。

- ・環境部との調整はどうやったのか。市長は「こもれば通り」の冊子を作った。そこで環境やみどりを大事にしたいと言っている。公園みどり室は市民の意向も聞いていないし、市長の足を引っ張っている。それくらい責任感を持って仕事をしないと中核都市の職員としての矜持がなくなる。
- ・市民協働を前面に出して、3丁目4丁目5丁目の意向調査をしてほしい。私は与党の支持者で野党派ではないが、やってきたことの合意プロセスがおかしい。今回の場合、市民の意向調査ができていない。ここに至って説明会を6回もしなければならないことになっている。もう一度、白紙に戻して一から検討させるのが室長の仕事だと思う。
- ・選定委員会のあり方について、メンバーが公表されていない。意見があれば伝えるとのことだが、どうやって伝えるのか。過去の選定委員会の議事録みても委員の名前が出ていないが、他の市はこういうことにはなっていない。選定委員会には、賛成と反対の市民を入れて論議することが大事である。
- ・私は、駐車場には疑問を感じているが、この計画のすべてがダメと言っているわけではない。やり方が稚拙だと言っている。
- ・提案として、クラウドファンディングを使う方法がある。公園の西側との一体的な開発もしてどうか。
- ・市長から公園みどり室の体制が弱いという話を聞いている。室長が体制強化するよう動くのが室長の仕事。担当者はしっかりやっているが追われている。しっかりとものを考えられる仕掛けが必要。
- ・市長は、とんでもないコンサルタントの資料が飛び出したと言っていた。土木部が暴走していると言っていた。このことは報告されているか。市長を守るために言っている。市長を貶めようとしているとしか感じられない。

吹田市

- ・府営駐車場の売却時に、府から照会があったのは知っている。職員が間違った認識で発言したとしたら指導する。府営駐車場は一般の人の利便性ための駐車場で、府が必要ないと判断し売却したものと思われる。今回作る駐車場は、公園利用者のための駐車場と考えている。障がい者や新たな施設を利用するために遠方からも来てもらうためのものである。

市民

- ・そんな説明で理解しろというから反対される。今回の計画も桃山公園以外は良いことやっていると思うし、後藤市長を尊敬している。駐車場の件がなっていないと言っている。選定

委員会に透明性がないし誠意がない。どこまで市長の足を引っ張るのか。

吹田市

- ・今回の駐車場を北側に 30 台という件は、市長の理解を得て進めている認識。
- ・環境基本計画との整合について、環境部と協議はしていない。

市民

- ・上位計画ではないのか。

吹田市

- ・環境基本計画の中にみどりの基本計画は位置付けられており、整合性は取れていると認識している。

市民

- ・みどりを継承する、市民協働によりみどりのまちづくりを進める、自動車に過度に依存しない交通環境整備と書いている。整合していない。上位計画を見て作るのではないのか。

吹田市

- ・環境基本計画は各部署がそれぞれの持ち分を踏まえて構成されている。その中で緑被率は公園みどり室が管轄してトータルでマネジメントしている。桃山公園で一部みどりが減るかもしれないが、市域トータルで公園みどり室が管理している。

市民

- ・その具体的な案がないから、みんなが納得しない。みどりが豊かでまちに誇りを感じる市民の割合の目標 67%もここでは落ちている。目標に対しての責任を持つのがあなたたちの仕事。こんなずさんな計画で市長の足を引っ張らないでほしい。きちんと選定委員にも伝えてほしい。

吹田市

- ・しっかり伝える。

市民

- ・資料の 5 ページ目、広場、園路などの公共部分は、今は公的資金を割り当てている。ここに収益を充てる前提になっているが、収益が出ない場合は整備がしっかりされないのか。
- ・その金額ベースがこの秋に公募したタイミングで出てくるのか。
- ・Q27、桃山公園は地区公園に分類されている。これは広域的な利用を促すとあるが、桃山

公園は分類を変えるのか。

- ・半径 1km 以内の利用者を想定しているのに駐車場が必要になる理由は障がい者対応なのか。
- ・駐車場の設置で釣りに来ている人だけが喜ぶ。収益が出ないと思う。池の水の臭いの問題がある限りおしゃれなレストランに客は来ない。千里南公園の店舗は池から位置が離れている。夏場の臭いの原因はカメだと思う。桃山公園の実態を見たら千里南公園のようにはならないと思う。

吹田市

- ・事業者が 20 年間の収益を見込んで先行投資するので、思ったような収益があがらなければ事業者が損をする仕組み。
- ・市が募集の条件として一定の金額を事業者に示す。事業者はその金額に対して一緒であればこの金額でできますとか、それよりも安くできますとか価格競争もしてもらう。
- ・都市公園法で公園の面積規模に応じて種類が設定されているが、吹田市管理の公園の中で一番大きなものは総合公園、桃山公園は 2 番目に大きな公園の分類となっている地区公園である。地区公園は概ね半径 1km 圏内にお住まいの方を利用者として設置する。総合公園、地区公園あわせて 6 公園あるが、駐車場が設置されていないのは桃山公園だけである。今回の魅力向上事業で駐車場を整備し、より利便性の高い公園にしたい。
- ・障がい者は一例で、障がい者を含む様々な方に、収益施設ができるのでより便利に利用していただくために設置する。
- ・民間のサウンディング調査で事前の意向調査している。その中で事業の可能性を見て計画している。

市民

- ・駐車場とカフェの収益が不確定という感じがする。メンテナンスを入れて一つの業者に任せるが、業者は利益追求の柱がある。長期で考えて住民にメリットが出るものではない。自然環境や生活環境を考えたら、役所はプロと学者と連携してしっかり指導するのが良いと考えると、住民側への説得力が低い。公園ごとの特徴を活かすということからすると、桃山公園は駅にも近い、集合住宅も一戸建てもあるし、自然を残すことの方がメリットがあるのでは。その中でメンテナンスをしっかりとる。その方が予算的にもリスクが少ないのではないか。

吹田市

- ・今回の事業は、中長期的にメリットがあるのかというのは議論した。今後 10 年 20 年という視点で考えると、例えばトイレや東屋は老朽化が進むが修繕できていない状況となる。500 を超える都市公園を管理している中で、限られた予算で、今後、桃山公園でも実

施できるのかということが課題の一つ。こうした課題を民間の収益施設の整備と併せて解決するために民間の力を貸していただき、公園全体の魅力向上につなげたいと考えている。

市民

- ・今年になってからこの話が耳に入った。住民アンケートも聞いていない。気が付いたらこんなに進んでいた。去年、コロナ禍の中、できるだけ家の中にいた時期に街頭アンケートをしたことにも疑問に思う。
- ・吹田市は都会の中に自然が残っている。歩いてみて公園の美しさに気づいた。吹田の宝石のようだ。良いところに住んで恵まれていると思っていたのに、この話が出てきて腹が立つ。ニュータウンができて50年やっところまで来た。ボランティアも悲しんでいるのは。こんな議論があったが、結局この公園が残ればいい。愛着もない人が紙面上の数字だけを見て賛成して話が進むのが悲しい。
- ・飲食店が簡単に収益をあげられるとは思えないが、わかっているのか。ハイセンスなカフェの発案者は誰か、民間に丸投げしようと最初に言いだしたのは誰か。

吹田市

- ・市長がパークマネジメントを公約であげたのが始まりである。その中で桃山公園をどうやったらパークマネジメントが実践できるのかを公園みどり室で考えて素案を作り、市の内部で議論して政策決定をした。個人で仕事をしているわけではない。吹田市として政策決定を行い、市議会へ議案を諮り、事業として実施することを了承していただき、現在に至っている。

市民

- ・コンビニの話はコンサルタントが勝手に書いてきたと市長は言っていた。あんなところにコンビニなんかあるはずがないと。市職員がチェックしないといけないのでは。組織としての責任がある。

吹田市

- ・コンビニに限定していない。

市民

- ・1回目の資料にコンビニと書いてあった。なぜ嘘をつくのか。

吹田市

- ・コンビニに限定していないということを伝えきれてなかった。

市民

- ・そういうことをするから信頼を構築できない。市長がパークマネジメントすることは反対していないが、この計画は合意形成ができていないし、住民説明の場でもいい加減な説明をしている。私は市職員を応援したいのになぜ信頼を構築できないようなことをするのか。

市民

- ・後藤市長と市民が直接話す機会も必要ではないか。
- ・今の千里南公園の利用者にアンケートをとり、千里南公園の現状はどうかと後藤市長が説明し、こういうことを8つの公園でやるということをしっかりと示してほしい。数で押し切ったり、議会がどうか言っても、住民に亀裂が深まるばかり。公園は本来みんな仲良く過ごす場所。維新とは違う、もう少し吹田らしいやり方をしてほしい。市長が先頭になってタウンミーティングするべき。
- ・公園はドロドロになったり、虫を追いかけたりするところに良さがある。水に触れるようなところ、そういうところがなくなった。住民と対話してほしいし、急ぐ必要はない。このままゴリ押ししたら、桃山台の中で何のための公園かわからなくなってしまうと思う。決定のプロセスを再考できないのか。

吹田市

- ・事業は議決も得ているので進めていくが、今日出たご意見は市長に伝える。市長にはこれまでも要望書のことも伝えているし、協議をして事業を進めている。
- ・主要な8つの公園を一律にするつもりはない。公園ごとに特徴があり、同時に進めている江坂公園には違ったコンセプトが必要であると考えている。今年度検討を進めている中の島公園や千里北公園は、こういう手法がいいのかも含めて考えている。

市民

- ・この事業は池の掃除やトイレを修繕するお金がないところから始まったのか。P-PFIなど、横文字を使って煙に巻いているように思うが、実際のところは整備したいがお金が不足しているということなのか。
- ・これだけ公園が大事という人が集まっているのだから、寄附を募れば集まるのではないか。使う目的がはっきりしていると集まるという話を聞く。
- ・私は個人事業をやっている。コロナ支援事業が急に出て、私は受け取らなかったがお金をもらえるようになって腹が立った。税金が知らないところで使われていると思った。縦割りなくし、無駄使いやめるようよく考えてほしい。財政を見直し、切り詰めて真剣に考えてもらったら公園の維持費くらい捻出できるのではないかと思う。

吹田市

- ・維持管理費は現状厳しい。道路、河川、下水、公園などで最低限、費用が必要だと認識している。人件費の高騰などお金が増えない中で10年、20年後を考えると管理水準が落ちざるを得ないと認識している。

市民

- ・北側の駐車場の場所に高速バスの降り場があるが、どうなるのか。
- ・公園南側のガソリンスタンドに、もし廃業の予定があるのならここに駐車場を作ってはどうか。
- ・飲食店を2か所つくるようだが、何をつくるのか。

吹田市

- ・高速バスの発着場をよける形になるのか、バス停を移動できるのかなど、現在、吹田警察署を含めて協議している。交通渋滞や交通安全の問題は道路管理者である茨木土木事務所、そして吹田警察署と協議し詳細を決めていきたい。
- ・公園南側のガソリンスタンドはヒアリングまではしていないが、廃業はないと認識。また、公園区域からも外れているため、駐車場は想定していない。
- ・飲食店は水辺と公園出入口の2か所を想定。出入口の方はエントランスに業態は指定していないが飲食店・売店などに公園の情報機能を持たせたパークセンターを誘致できればと考えている。

市民

- ・吹田市が認知症サポーターの勉強会をしており、認知症にはボーっとすることが良いらしい。今の公園には東屋でボーっとしている人がいる。周りがみどりに囲まれていて、新御堂筋があるにもかかわらず静かな木々に囲まれる環境があるから人の気持ちが落ち着くのではないか。商業施設が何もなく、都会を忘れさせてくれるような風景があるということが桃山公園の財産。こういう健康などの見えない効果を考えてほしい。
- ・交流は今でも十分ある。飲食店や駐車場が無くても、虫取りや観察のイベントをすることで魅力を発揮できる。東屋の北側の水路には生き物もいる。今の魅力をアピールして、写真展、体力的なボランティアなど、今の状況を改善することを提案したい。

吹田市

- ・私たちが自ら企画したり、魅力をアピールできていないのが現状。指定管理者と行政とで、プラットフォームの事務局を担ってもらって、公園協議会を設け、行政、市民、指定管理者との間でルールなどを決めていきたい。

市民

- ・それは難しいと思う。市と民間のボランティアの接点と、民間事業者と地域のボランティアとは全然違うと思う。

市民

- ・地域ボランティアは気持ちでやっている。直接市と話をしたいが、指定管理者が間に入るとどうなるか。

市民

- ・私の話の趣旨はこういう開発がなくてもできるのではないかということ。

吹田市

- ・趣旨は理解しているが、実際はできていないのが現状である。
- ・指定管理者制度は先進事例の服部緑地なども勉強してしっかり進めていきたい。

市民

- ・大阪の他の公園でも指定管理者制度とか P-PFI とか進んでいる。行政と事業者の連携を1対1でつくるのは難しい。
- ・プラットフォームの仕組みが上手に作れていれば機能する。なるべくプラットフォームから先に作ったほうが良いという話を聞いた。行政がプラットフォームを作る前から市民が公園に長く関わっているという実態があるので、行政が間を取り持って事業者と担えるところを担ってもらい責任を負ってもらうようにする。ただし、事業者が全責任を負わすわけにはいかないの、全体の利益を考えられる人や大学教授などをコーディネーターとして据えて全体を見渡しなが、事業者などに適宜、意見なり判断を仰ぎ、上手く進められるように調整してほしい。

市民

- ・2月市議会の動画を見た。賛成議員もスケジュールありきでなく、地域住民と合意形成することを条件に賛成していた。スケジュールが決まっているが、その時の議会の条件が反映されていないのではないか。
- ・目指すべき姿に書いてある課題は私も同じ認識。駐車場が一番大きな問題かなと思う。近くに遊園もあるのにここに遊戯施設がある。よく練られていないのでは。収益施設も作る必要を感じられない。目指すべき姿も合意形成が取れてない中で、スケジュールありきで進めるのは2月議会の承認プロセスと一致していない。

吹田市

- ・賛成会派からの発言はあったが、合意形成はどれをもって合意形成かは難しい。例えば、本日だけでもいろんなご意見があった。私たちとしては、議決は尊重するものと思っているので事業を進める。

市民

- ・議会はこの案を議決したものではない。この案が地域住民との合意形成がされていないところにみなさん納得がいていない。この案が地域住民の意見が反映されるようにしていくべき。市の意見が住民とかけ離れている。

市民

- ・小さいころからこの公園に親しんできた。公園はまずは前に住んでいる人のものだと思うが、意見が伝わらない。周りに知らせないで、ゴリ押しで進められていることに腹が立つ。
- ・意見を聞かずに進められている。住民の話を聞いてほしい。いろんなところの話を聞いてほしい。
- ・桃山公園の魅力をわかっているのか。お金儲けではないところが魅力。ハイセンスとか高質とは何か。

市民

- ・意見を返す場がホームページだけでは、誠意がない。住民の立場になって、対話が必要。説明して回るくらいの熱意が必要である。一緒に 1 軒ずつ回るべき。あなた方は中核都市の行政マンです。室長はプロジェクトリーダーです。

吹田市

- ・持ち帰り検討する。